

科目名	現代経済学入門							教職	
科目区分	総合教育	履修区分	選択	配当年次	1	単位数	2	開講区分	前期
教員名	西村 教子（専任）								
授業の概要	<p><u>キーワード：経済の仕組み、経済学的思考、経済と経済学</u></p> <p>社会で起きている様々な問題をどのように観察し、理解していけばよいのだろうか。その助けとなるひとつの方法が経済学である。本講義では経済の仕組みと経済学を学ぶ上で重要なキーワードである「合理的行動」、「トレードオフ」、「インセンティブ」、「機会費用」、「情報の不完全性」、「相互作用メカニズム」から、現在社会が抱える諸問題に対する洞察力を養う。</p>								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済学の考え方を理解する</li> <li>2. 現代経済の諸問題に対する洞察力を養う</li> </ol>								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済のしくみ (1) : 経済とは何か</li> <li>2. 経済のしくみ (2) : 「失われた 20 年」と GDP の算出</li> <li>3. 経済のしくみ (3) : 経済成長の要因と政府の役割</li> <li>4. 経済のしくみ (4) : 銀行と中央銀行の役割</li> <li>5. 経済のしくみ (5) : 株式市場の役割、国内経済と貿易</li> <li>6. 経済のしくみ (6) : 株価と為替、景気の関係</li> <li>7. 経済理論入門 (1) : 経済学とは何か</li> <li>8. 経済理論入門 (2) : 機会費用と比較優位</li> <li>9. 経済理論入門 (3) : 市場メカニズム、マクロ経済と政府の介入</li> <li>10. 経済理論入門 (4) : 貿易理論</li> <li>11. 経済理論入門 (5) : 情報の経済学</li> <li>12. 経済理論入門 (6) : 行動経済学</li> <li>13. 経済理論入門 (7) : ゲーム理論</li> <li>14. 経済理論入門 (8) : 効用とパレート最適</li> <li>15. 経済理論入門 (9) : 組織の経済学</li> <li>16. 定期試験</li> </ol>								
評価方法	<p>確認テスト(40%) : 経済や経済学に関する基礎知識に関する確認テストを毎回実施する。</p> <p>定期試験(60%) : 経済ニュースを講義で学んだことを使って説明できるかに重点を置く。</p>								
講義外での学習	毎回確認テストがあります。予習復習は必ずしておくこと。								
履修上の注意事項	<p>特になし</p> <p>※先修科目： 特になし。</p>								
教材	<p>◆教科書： 『日経ビジネス 日本経済入門』日経ビジネス編 日経BP社</p> <p>◆参考書：</p>								